



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 恒和会	代表者	中村 雅彦
事業所名	小規模多機能 シンシアゆうわ	管理者	牧平 愛子

法人・事業所の特徴	<p>① 地域包括ケアシステムの確立に向けての取り組み ・認知症に対する啓蒙活動 ・地域住民のシニアヘルスケア（ノルディック、水墨画教室など）に力を入れていきます。広域防災対策の推進。</p> <p>② 良質なサービスの提供 ・個別ケアの推進、個別の口腔ケア並びに栄養改善の取り組みに力を入れていきます。</p> <p>③ 人材育成と働きやすい職場づくり ・目標管理制度や人事考課制度システムの導入、接遇研修などの内部研修の充実を図っています。 ・初任者研修、介護福祉士資格取得への助成制度なども取り入れ、人材育成につとめています。 ・H28年12月よりEPA協定に基づく介護福祉候補生の受け入れ。</p>
-----------	---

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	2人	3人	人	1人	1人	人	1人	1人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の改善計画を継続していき、コロナによる制限が解除されつつあるので、地域との関わり方を重点的に工夫していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の様子など、自己評価から理解する事ができている。 ・コロナ禍で難しい中、しっかり自己評価ができていた。コロナに関する自己評価になっている為、来年度は違った自己評価にしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい職員は自己評価に対して戸惑いがみられた。他の職員のフォローが早く必要だった。 ・コロナありきの自己評価になっていたの、来年度は以前の状態に戻したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい職員の自己評価のフォローに早く入り、その職員に教える事により、更に自己評価に対しての理解を深めていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・鍵の施錠は最低限にする。（勤務者が一人の時、徘徊する利用者がある時） ・外出レクだけではなく、普段から写真をたくさん撮り、掲示を行い、更に明るくなるように努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、鍵の施錠は最低限にする。（勤務者が一人の時、徘徊する利用者があるとき） ・外出レクや季節の行事の写真だけではなく、食事風景や普段のレクの写真が掲示されており、様子が分かりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日差しがよく入り、とても明るい。また、清掃が行き届いている。 ・ホールやフロアに解放感があり、過ごしやすい。 ・以前、臭っていた排水溝の臭いが改善したように感じる。 ・コロナが明けたが、外出レクなど積極的に行えなかった。 ・引き続き、季節にあったカレンダー作りや写真の掲示は行っていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、鍵の施錠は最低限にする。（勤務者が一人の時、徘徊する利用者があるとき） ・外出レクなど外に出るレクに重点を当て、利用者様に季節を感じて頂き、地域の一員である事を認識して頂けるように努める。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の改善計画がコロナの為、実施できなかったので引き続き継続する。 ・夏祭りが再開する予定で地域との関わりを一番にもてる行事なので、準備や計画をし、参加したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい祭りをを行い、地域との関わりをもてた。利用者様も多く参加できた。 ・コロナは明けたが、外出レクを行うにはまだ難しく、実施はできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員はしっかり挨拶ができています。また地域に住んでいる方にもしっかり挨拶ができています。 ・地域のイベントがコロナにより中止、廃止になっている。地域の資源を探してほしい。 ・今年からふれあい祭りが復活して、地域の方と交流を持つ事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントを探し、それに参加する。また、外出レクなどで地域と関われるようにしていく。
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の改善計画を継続し、地域の行事の参加や情報収集を行い、地域に利用者様が溶け込むようにする。 ・外出レクもスタッフだけではなく、家族にも声をかけて参加して頂くように声をかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族を交えての外出レクなどできなかった。 ・地域の一員として、利用者様が関われるように行事やイベントに参加できるよう意見を挙げていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナも緩和されたので、もっと外に目を向けて、イベントなどにも参加してほしい。 ・利用者が地域の行事に参加したりする事自体、難しい事だと思いがぜひ、参加してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の改善計画ができていなかった為、継続し、利用者が地域の一員である事を理解し、イベントや行事に参加できるように工夫していく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回同様、運営推進会議のことを知り、より多くの職員が参加し、地域の一員である事を自覚し、溶け込む努力を行う。また、資料作成など、関わりを持つようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決まった職員の参加になってしまっているが、資料作りや資料に掲載する写真などには多くの職員が携わっている。 ・運営推進会議に対して、難しく考えすぎている職員や関係ないと思っている職員もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方の意見が多くあり、参考になる事も多く、貴重な場になっている。 ・運営推進会議の資料は観やすく、写真も多いので、普段の様子がわかりやすくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが明け、色々な職員が運営推進会議に参加できる状況になっているので、運営推進会議についてもっと深く知り、関わり、多くの職員に参加できるような体制を築く。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を巻き込んだ防災訓練は出来ていないので、引き続き改善計画にあげていく。 ・地域との蜜な意見交換を行い、災害時の対応方法などをあげていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を巻き込んだ防災訓練はできていない。どうすれば地域の方を巻き込んで防災訓練ができるか対策を講じたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災訓練は 2/年参加実施している。年に 1 回は消防の指導もあり、意見を消防から頂き、改善している。 ・地震が頻回に起こっている事もあり、より一層、防災に取り組む。 ・地域を巻き込んだ防災訓練はできていないが、運営推進会議などで、地域の方と防災について、話す機会は多くあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を巻き込んだ防災訓練はできていないので、引き続き改善計画にあげ、具体的な計画を立てていきたい。 ・運営推進会議で、災害の事が話題に上がっており、貴重な意見交換の場になっているので引き続き行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 10日 (15:00 ~ 15:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	5	5	2		14

前回の改善計画
新規利用者の情報を職員間で共有し、個別サービスを提供する。また、家族からも情報収集を行い、家族を巻き込んだサービスを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
個別サービスは根付き始めており、職員個々で意識できている。コロナの制限は解除されたが、まだ面会制限がある為、家族を巻き込んだサービスはまだ難しくできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	5	4	1		14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	8	2	1		14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	6	4	1		14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	6	3	2		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">朝のミーティングや申し送りノートを活用し、情報共有ができています。新規利用者様の情報収集、声掛けができています。事前訪問の時点で生活歴や興味のある活動など確認し、提供できる体制の構築に努めている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">新規利用者の情報収集はできていたが、関わり方など不十分な点があった。家族と関わる職員が限られており、なかなか関わる機会がなかった。介護者一人一人に不安点を直接確認はできていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">職員により少ない業務 (時間や内容) の為、関わりが少ないままであることがある。対応した職員の聞き取りはできたが、対応していない職員への不安点までは時間不足で確認ができなかった。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 10月 10日 (15:00 ~ 15:30)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	3	2		14

前回の改善計画	・プランの提案・提供は続け、更にその結果からカンファレンスで更なるプランの提案、提供に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアマネを中心にプランの提案・提供は出来ている。また、カンファレンスでもプランを中心に提案や改善点も多く意見が飛び交っていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	8	3	2		14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	2	2		14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	4	2		14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	6	3	3		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ミーティングで行った話を業務、現場で活かしている。 ・カンファレンスで変更内容の確認を行い、その都度ニーズに合ったプラン提供ができている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・本人の気持ち、家族の気持ちを理解しきれていない。 ・目先の思いだけではなく、どうなりたい、どうありたいという思いまでくみ取りにくいケースがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・プランの制作、変更などにケアマネだけではなく、多くの職員が関わっていき、利用者本人の思いに寄り添う介護を目指す。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 10月 10日 (15:00 ~ 15:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	10	4	0		14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・経験を積んでいるスタッフが経験の浅い職員をカバーし、少しでも経験の差が埋まるようにする。 ・自分本位な対応になってしまう時のほとんどが忙しい時の為、忙しい時こそ一息入れて、落ち着いて行動、対応をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士が声を掛け合い、業務の差が徐々に減ってきているが忙しい時などにはできていた事が出来なくなっていることがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	5	6	2		14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	12	0	0		14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	5	1		14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	12	0	0		14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	10	2	0		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士、カバーができていて声をかけあっている。 ・状況に合わせたケアができています。 ・認知症や言語障害でうまく訴える事のできない利用者にも、いつもと違う様子や表情から体調の確認を行い、メンタル面にも注意を払う事ができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・忙しい時などに職員主導になっているときがある。職員によって対応の差が出てしまう。 ・自宅での様子などで、すべての利用者の把握をする事が難しい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・面談等で出来ていない部分、業務に対して不安な部分を確認する。 ・現在、自宅に電話をし、安否確認や自宅での様子の聞きとりを行えている利用者がある。今後対象を徐々に増やし、自宅での様子確認に繋げる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 10月 10日 (15:00 ~ 15:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	5	5	4		14

前回の改善計画	・前回の改善計画である「一人一人の地域資源を確認し活用する事で充実した生活が送れる様支援を行う」を継続し、今できる地域との関係を徐々に構築する。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナの制限が解除され、ふれあい祭りなど地域との関わりが徐々に増えてきているが、更に多くの地域の方と関わり、地域の資源を探し、活用する必要性がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	7	0		14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	4	4		14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	4	3		14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	8	6		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族や本人、紹介元に地域資源の確認ができつつある。 ・有償ボランティアの活用。 ・生活歴シートなどを活用しながら、日常の声掛けなど本人の情報のくみ取りを心がけている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源など、なんとなくしか分かっていない。 ・担当民生委員の把握ができていない。 ・家族との関わり、関係の維持について積極的なアプローチができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・家族や地域との関わりに積極的に関わられているとは言えない。職員一人一人が関わりを持てるような地域資源や関われる場を探して活用する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 10日 (15:00 ~ 15:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	5	1		14

前回の改善計画
情報の共有方法を工夫し、更に本人にあったサービスの提供に努める。また、本人が地域で輝ける資源を探す。

前回の改善計画に対する取組み結果
申し送りノートの活用の仕方を変え、更に利用者個人の情報が分かりやすく、密に知る事ができるようになった。ただ、地域の資源は情報不足感が否めない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	5	4	3		14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	8	0	3		14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	7	2	2		14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	5	3	2		14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・利用日などの利用者個々に合わせたカレンダーの作成ができている。
 ・申し送り等で利用者の変化を知り、対応することができている。
 ・その日の本人の状態に応じて通いや宿泊の利用を柔軟に対応できている。また家族との連絡、調整もできている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・勤務の都合上、ミーティングに参加できない。その際に、ミーティングの内容を理解しきれない時がある。
 ・コロナ渦が長かったこともあり、地域の資源の活用が減少している。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・ミーティングの結果を議事録や申し送りなどで伝え、定期的にチェックをしていく。
 ・地域の資源(有償サービスなど)が何か分かっていない職員がいるので、地域の資源の勉強会を行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 10月 10日 (15:00 ~ 15:30)
------------------	-----	--------------------------------

6. 連携・協働	メンバー	7名
----------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	2	7	5		14

前回の改善計画	・コロナ対策の中でも、できる限り、他のサービス機関との会議やイベントを探し、参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	上司を中心に他サービス機関（福祉用具や他事業所の居宅など）との連携はとれている。しかし、上司や一部の職員以外は関わる事がない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか?	0	3	3	8		14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	0	13		14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか?	0	0	6	8		14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	2	12		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・消防訓練の実施。 ・小規模連絡協議会、ウェブミーティングに参加し意見交換ができている。 ・サービス機関により開催される会議への出席は行えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの関わりを一部の職員が行っており、関わる機会がない。 ・地域の高齢者が話を聞きに来る事はあるが、面会制限がある為、フロアの案内などできていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の関わりなど関わった職員から情報やどのような活動やイベントだったのか伝えてもらい、どのようなサービス機関があり、どのようなサービスを行うか知っていく。 ・法人の制限がある為、確認しながらできる事を考え、行っていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 10日 (15:00 ~ 15:30)

7. 運営

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	7	4		14

前回の改善計画

- ・引き続き、苦情や意見には真摯に取り組み、どの職員でも対応できるようにする。
- ・地域に溶け込めるよう、できる事を探し、参加していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

地域との関わりがコロナの規制が解除された事により増えてきた。苦情や意見には真摯に取り組み、また研修も行っている為、対応できる職員が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	2	6	5		14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	4	2		14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	3	5		14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	1	8	5		14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・家族からの指摘に対してすぐに改善できた。意見や苦情は早期に報告し、対応ができています。
- ・事業所の意見は積極的に伝えることができています。
- ・運営推進会議で受けた意見など共有し、反映している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域との関わりがまだまだ少ない。地域との協働した取り組みはできていない。また、地域と関わる時間が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・引き続き、苦情や意見には真摯に取り組み、どの職員でも対応できるようにする。
- ・地域との交流が増えているので、改めて接遇の研修を行う。
- ・施設にきた地域の情報をチェックし、参加・活用していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 10日 (15:00 ~ 15:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	4	7	2		14

前回の改善計画

- ・リスクマネジメントの研修を行い、理解を深め、考えながら業務などに生かす。
- ・より多くの職員が資格や外部研修を受けられるよう、職員間で勤務の協力、受けやすい雰囲気作りに努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

職場の方から研修に積極的に受けられる体制ができており、実際に参加している職員もいる。リスクマネジメントについてはあまり変わらず、上司が中心になっており、あまり関わる機会が少ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	6	3	3		14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	2	4	4		14
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	13		14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	6	4	2		14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・現在も研修に参加 (タッチケア) している。
- ・施設内研修に参加し、職員がリスクマネジメントに取り組んでいる。積極的にヒヤリハットを提出し、リスク回避に努めている。
- ・介護福祉士の資格を取得する職員が多い。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域連絡会など上司任せになっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・引き続き研修を受けやすい雰囲気作りに努め、職場外の研修も受けていく体制を整える。
- ・地域連絡会に参加をし、地域の資源を集める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 10日 (15:00 ~ 15:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	10	2	0		14

前回の改善計画

- ・引き続き事業所での拘束・虐待は行わない。
- ・成年後見制度の理解が乏しい。利用している利用者もいるので資料など活用し職員に周知させていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

拘束虐待は現在もない。成年後見制度を使っている利用者が実際におり、理解や関わりを持てるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	3	0	0		14
②	虐待は行われていない	11	3	0	0		14
③	プライバシーが守られている	8	6	0	0		14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	6	3	2		14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	7	0	0		14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者にあった制度の利用ができている。
- ・成年後見制度が活用できている。
- ・虐待、拘束を行っていない。家庭内であった場合は迅速に対応できように取り組んでいる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者の情報の管理が甘い部分もある。
- ・忙しいときなど、スピーチロックをしてしまう時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・引き続き虐待・拘束は行わない。また、家庭内で行われていた場合は速やかに対処する。
- ・情報管理、利用者のプライバシーについてもっとしっかり守られるよう、一人一人が意識し(利用者の聞こえる場所で申し送りを行わない等)改善していく。

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	3	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	3	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	3	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所の様子など、自己評価から理解する事ができている。

【前回の改善計画に対して意見】

- ・コロナ禍で難しい中、しっかり自己評価ができていた。コロナに関する自己評価になっている為、来年度は違った自己評価にしていきたい。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

- ・新しい職員に自己評価の基礎を教える過程で、自己評価に対しての理解を深める事ができた。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・新しい職員は自己評価に対して戸惑いがみられた。他の職員のフォローが早く必要だった。
- ・コロナありきの自己評価になっていた為、来年度は以前の状態に戻したい。

【改善計画】

- ・新しい職員の自己評価のフォローに早く入り、その職員に教える事により、更に自己評価に対しての理解を深めていく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	3	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・日差しがよく入り、とても明るい。また、清掃が行き届いている。
- ・ホールやフロアに解放感があり、過ごしやすい。
- ・以前、臭っていた排水溝の臭いが改善したように感じる。

【前回の改善計画に対して意見】

- ・引き続き、鍵の施錠は最低限にする。(勤務者が一人の時、徘徊する利用者がいるとき)
- ・外出レクや季節の行事の写真だけではなく、食事風景や普段のレクの写真が掲示されており、様子が分かりやすい。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・コロナが明けたが、外出レクなど積極的に行えなかった。
- ・引き続き、季節にあったカレンダー作りや写真の掲示は行っていきたい。

【今回の改善計画】

- ・引き続き、鍵の施錠は最低限にする。(勤務者が一人の時、徘徊する利用者がいるとき)
- ・外出レクなど外に出るレクに重点を当て、利用者様に季節を感じて頂き、地域の一員である事を認識して頂けるように努める。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	0
1	職員はあいさつできていますか？	3	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	2	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	2	0	1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	2	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・職員はしっかり挨拶ができています。また地域に住んでいる方にもしっかり挨拶ができていると思う。
- ・地域のイベントがコロナにより中止、廃止になっている。地域の資源を探してほしい。
- ・今年からふれあい祭りが復活して、地域の方と交流を持つ事ができた。

【前回の改善計画に対する意見】

- ・ふれあい祭りをを行い、地域との関わりをもてた。利用者様も多く参加できた。
- ・コロナは明けたが、外出レクを行うにはまだ難しく、実施はできていない。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・季節の行事（花見や紅葉など）で外出する事はできるが、施設内だけの外出であり、家族や地域と関わるような外出レクの実施は難しく、計画をしっかりと練っていきたい。
- ・ふれあい祭りが開催できたのはとても良かった。毎年、継続していききたい。

【改善計画】

- ・地域のイベントを探し、それに参加する。また、外出レクなどで地域と関われるようにしていく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	1	1	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	0	1	2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	0	1	2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	0	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナも緩和されたので、もっと外に目を向けて、イベントなどにも参加してほしい。
- ・利用者が地域の行事に参加したりする事自体、難しい事だと思うがぜひ、参加してほしい。

【前回の改善計画に対しての意見】

- ・家族を交えての外出レクなどできなかった。
- ・地域の一員として、利用者様が関わられるように行事やイベントに参加できるように意見を挙げていきたい。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・利用者も地域の一員という事を日々の業務の中でも意識し、少しでも地域に関われるような体制を整えたい。
- ・日々の業務が忙しく、地域までなかなか手を付けられない状況。

【改善計画】

- ・前回の改善計画ができていなかった為、継続し、利用者が地域の一員である事を理解し、イベントや行事に参加できるように工夫していく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	0
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	3	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3	0	0
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	3	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の方の意見が多くあり、参考になる事も多く、貴重な場になっている。
- ・運営推進会議の資料は観やすく、写真も多いので、普段の様子がわかりやすくなっている。

【前回の改善計画に対しての意見】

- ・決まった職員の参加になってしまっているが、資料作りや資料に掲載する写真などには多くの職員が携わっている。
- ・運営推進会議に対して、難しく考えすぎている職員や関係ないと思っている職員もいる。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域の方からいただいた意見をミーティングなどで共有できた。

【改善計画】

- ・コロナが明け、色々な職員が運営推進会議に参加できる状況になっているので、運営推進会議についてもっと深く知り、関わり、多くの職員に参加できるような体制を築く。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	1	1	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	0	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0	3	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所の防災訓練は年2回参加実施している。年に1回は消防の指導もあり、意見を消防から頂き、改善している。
- ・地震が頻回に起こっている事もあり、より一層、防災に取り組む。
- ・地域を巻き込んだ防災訓練はできていないが、運営推進会議などで、地域の方と防災について話す機会は多くあった。

【前回の改善計画に対しての意見】

- ・地域を巻き込んだ防災訓練はできていない。どうすれば地域の方を巻き込んで防災訓練ができるか対策を講じたい。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

防災訓練に地域の方が参加する事によって、当苑が避難場所になっている事を地域の方にアピールできると考えるので、工夫して行っていきたい。

【改善計画】

- ・地域を巻き込んだ防災訓練はできていないので、引き続き改善計画にあげ、具体的な計画を立てていきたい。
- ・運営推進会議で、災害の事が話題に上がっており、貴重な意見交換の場になっているので引き続き行っていく。